

平成26年度 社会福祉法人青山会 たちばな保育園 事業報告書



[法人本部]



1 理事会開催 理事7名 監事2名

第1回 平成26年 5月 第2回 平成26年 5月 第3回 平成26年 9月
第4回 平成26年 10月 第5回 平成26年 11月 第6回 平成27年 3月

2 役員研修

平成26年 4月 社会福祉法人監事監査研修
平成26年 8月 福祉サービス苦情解決研修会

3 平成26年度会計監査

実施年月日 平成27年5月21日

出席監事名 岩本静治 藪崎美保子

立会役職員名 理事長 堀田正廣 園長 井原佳明
事務員 増田奈実子

監査報告書の内容

事業の報告並びに社会福祉法人青山会の会計決算書類の監査を実施した。
監査の結果、社会福祉法人青山会の事業報告書、決算報告書、決算附属
明細表並びに財産目録は、適正であった。

[施設] たちばな保育園



職員関係

1 職員の配置実績 平成26年4月1日～平成27年3月31日

①常勤職員

職名	園長	主任	副主任	保育士	栄養士	合計
人数	1	1	1	11	1	15

②非常勤職員

職名	保育士	保育補助	栄養士	調理員	事務員	合計
人数	7	1	1	1	1	11

2 職員の研修参加実績

外部研修48回 延べ参加人数96人 他園内研修実施

3 職員会議の実績

- ① 毎月定例職員会議・献立会議実施
- ② 各種課題でリーダー会議実施

4 職員の健康管理実績

- ①全職員 健康診断・腸内病原菌検査・インフルエンザ予防接種実施
- ②調理担当 ノロウイルス検査実施

児童処遇

1 保育内容

各計画(保育課程、年、月、週計画)を立案し保育目標に沿った保育を行った。室内ではコーナーを設定し、自ら遊びこめる環境を整えた。乳児クラスは個別的な対応を行い1人ひとりが安心して生活できるよう心がけた。

遊びを通して運動能力が向上するように天気の良い日は戸外遊びをたくさん行った。また、田植え、稲刈り、芋掘り、もちつきなど食にちなんだ行事を取り入れたり、クッキングなど、食育計画に沿って食育活動を行った。

2 園児数 平成27年3月現在

クラス	のぞみ	わかば	そよかぜ	ひかり	にじ	たいよう	合計
人数	15	20	24	26	27	26	138

3 行事

行事計画に沿って、日本の伝統、文化としての行事、子どもの成長を感じられる行事、感性を豊かにする行事、保護者参加の行事などを1年を通して行った。

4 入所児の健康管理実績

- ①全園児 健康診断一年2回 歯科検診一年1回 視力検査一年1回
ぎょう虫卵検査一年1回
 - ②以上児 尿検査一年1回
- 注:5歳児 インフルエンザ大量発生による家庭での保育協力要請有り

管理・広報

1 安全管理実績

- ・園庭遊具については、毎日早番職員が点検し危険箇所等有無の確認した。
- ・ヒヤリハット、事故報告書を作成し、事故分析を行い、職員で情報を共有した。
- ・警察署協力により交通安全教室を年に3回行った。
- ・各関係機関協力により、心肺蘇生方法やAED使用方法、不審者対策訓練などの職員研修を行い、いざという時の為に備えている。
- ・次亜塩素酸ナトリウムを利用した消毒液を作成し、園内の消毒を日々行った。
- ・サーベイランスシステムを利用し、地域の感染情報を把握し必要に応じて保護者に伝えた。

2 災害対策

- ・地震、津波、火災を想定した訓練を毎月行った。火災対策として、職員のバケツリレーや水消火器訓練を毎回行った。
- ・年に2回防災訓練として、東海地震が発生されたと想定し、全てのライフラインが停止したと仮定した訓練を行った。
- ・地震対策として転倒防止、落下防止、飛散防止措置に努めた。
- ・3日分の備蓄(非常食、水)を用意し必要に応じて入替え、購入を行った。
- ・災害用テントを購入した。

3 施設の整備状況

子育て支援室屋根増設 園庭南側フェンス取り替え
4, 5歳テーブル天板修繕 玄関門扉取っ手改修工事 他
災害用テント、室内用鉄棒、平均台、跳び箱 等 備品購入

4 保護者との関係

- ・入園進級式で入園のしおりを配布し、説明会を行った。
- ・毎月、園便り、給食献立表を配布し、行事について、園の様子のお知らせや、お願い等を行った。
- ・日々、掲示板を利用しクラスでの活動の様子や細かい連絡等を行った。
- ・緊急的な連絡についてはチェックインシステム(一斉メール)を利用し、迅速な連絡に努めた。
- ・保育参観、面談、保護者参加の行事などにより保育園での様子や保育のやり方を知って頂いた。
- ・要望箱を設置し、頂いた意見について話し合い、園としての対応を掲示板に貼りだしをし全家庭に知らせた。

5 地域社会との関係

- ・地区の幼、保、小、中、民生委員で構成される会議に参加し、園の取り組み、様子などについて知らせると共に、地域一体となって子どもの育ちを支えている。
- ・園便りを正門前掲示板に貼り出し、園の取り組みについて知らせた。
- ・子育て支援室ふれあいルームによる地域家庭対象の取り組みを行った。
(園庭開放、赤ちゃん講座、クッキング、近隣公民館での活動など)
- ・地元小学校、中学校、高校と連携し遊びに行かせてもらったりボランティアをお願いした。
- ・介護施設、地域の高齢者の方と一緒にふれあい遊びなどを行い交流を持った。



子育て支援事業の結果

活動内容

- ・園庭遊び 毎週月曜 9:30~11:00
- ・支援室開放 月曜日~金曜日 9:00~12:00 14:00~16:00
- ・そだちの広場(プログラム活動) 9:30~11:00
- ・あかちゃん講座 健康、生活、絵本、遊びの3回サークルで実施
- ・月1回以上講座実施
園外での活動場所 広幡公民館、西益津公民館、水守町内会館、
勤労青少年ホーム、横内白髭公園他
- ※育児相談 月~金 9:00~16:00
電話相談、来園相談、家庭訪問
- ・開所日 223日 活動日 96日 利用者 1829人 相談件数 19件 ※2月末現在